危険物安全週間 6月2日 ○6月8日 ●

「次世代へ つなごう無事故と 青い地球」

間 湯浅広川消防組合消防本部予防課 Tel 22-3128

セルフガソリンスタンドでは、給油中のガソリンの吹きこぼれや、静電気による 火花が原因となり、ガソリンに引火して火災となる事故が発生しています。



- ●セルフガソリンスタンドでは自ら携行缶に注油することができません 軽トラックの荷台に置いた携行缶にガソリンを注油中、火災が発生しています。 また、灯油用ポリ容器にガソリンを入れることは厳禁です。
- ●車のエンジンをかけたまま給油しない エンジンをかけたまま給油することは法律で禁止されています。ガソリンの蒸気に引火する危険性が高まります。
- ●給油前に静電気除去シートに触れる 身体に溜まっている静電気を取り除いてから自動車の給油キャップを開けてください。静電気を取り除かな いと静電気火花が発生する恐れがあり、ガソリンの蒸気に引火します。
- ●給油中にライター、タバコなどに火を着けない ライターなどの火がガソリンの蒸気に引火します。

ご存じですか、セルフメディケーション税制

市販薬の購入費用の一部が所得控除の対象になります

●税控除に関すること 間住民生活課税務係 ①②番窓□ Tel 64-1106

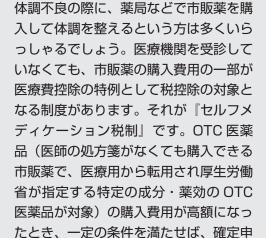
天候不順や什事疲れなどによる軽い

セルフメディケーション税制を利用できる条件

- ①所得税、住民税を納めている
- ② 1月から 12月までの 1年間に、対象となる OTC 医薬品 を世帯で購入した合計額が税込み1万2千円を超えている
- ③健康増進や病気の予防のために、特定健診やがん検診、人 間ドック、予防接種などを受けている
- ※通常の医療費控除を受ける場合は、本制度は利用できません。

日頃からバランスの良い食事と適度な運動を心掛け、特定 健診やがん検診など定期的に受診し、ご自身の健康管理に関 心を持つようにしましょう。もし体調不良が続く場合は、早 めに医療機関で受診しましょう。

最新の対象品目など制度の内容については、薬剤師に 相談または厚生労働省のホームページをご覧ください。



告により上限8万8千円の所得控除を受

けることができます。

